

中井～野方駅間 連続立体交差事業 工事進捗のお知らせ (令和8年1月時点)

主な進捗状況：第5工区（中井方面取付部）において、シールドマシンの組立作業が完了しました。

<第3工区（沼袋駅部）>

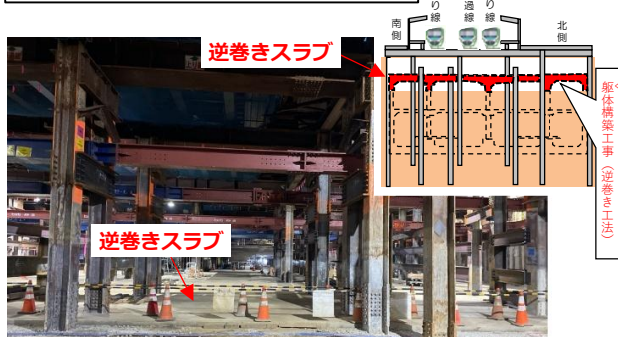
沼袋駅部 掘削工事



線路横断方向のパイプルーフ推進工事が完了し、その下で掘削工事を進めています。パイプルーフとは、地下構造物を構築する際の掘削作業を安全に行うため、鋼管（パイプ）を柱列状に水平に打設し、屋根（ルーフ）を作ることで、地上部を走行する鉄道の防護を目的とする工法です。

<第2工区（沼袋駅部）>

沼袋駅部 躯体構築工事（逆巻き工法）



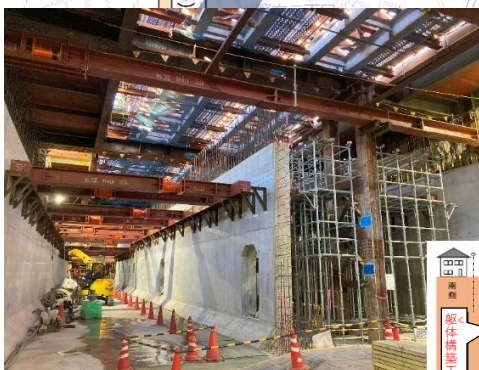
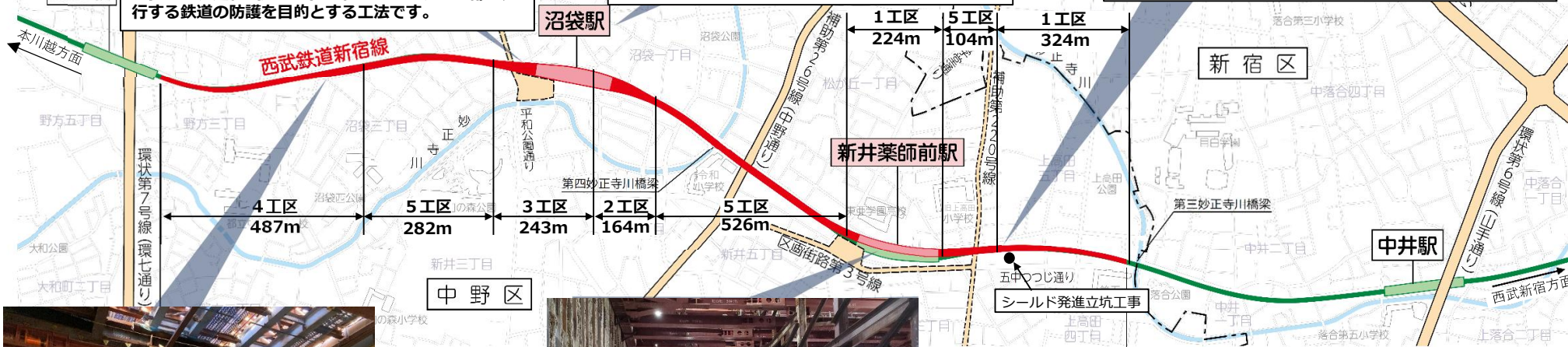
さかまき工法により、上部の躯体（逆巻きスラブ）を先行して構築しています。これにより、安全に掘削工事を進めていくことができます。逆巻き工法とは、掘削した箇所（上部）から順に躯体を構築していく工法です。

<第5工区（中井方面取付部）>

中井方面取付部 シールドマシン掘進準備工事

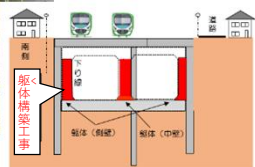


シールドマシンの組立作業が完了しました。引き続き、シールドマシン発進設備の構築を進めていきます。



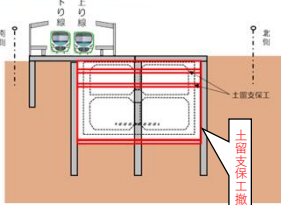
<第4工区（野方方面取付部）>

野方方面取付部 躯体構築工事



<第1工区（新井薬師前駅部）>

新井薬師前駅部 土留支保工撤去工事



西武鉄道新宿線（中井～野方駅間）連続立体交差事業は、東京都が事業主体となり、道路整備の一環として進めている都市計画事業であり、西武鉄道は、東京都・中野区とともに事業を推進しています。